

2023年7月24日

2023年7月24日、東富士センターにて消防・防災訓練を実施致しました。

今回は、新型コロナウイルスの5類移行後初めての消防・防災訓練で、新型コロナウイルス感染拡大前と同様の規模で、消防署への通報、初期消火、避難誘導と併せて、消火栓と消火器の使用に至る一連の訓練を実施いたしました。

消防署職員による丁寧な消火機器の構造解説と消火栓・消火器の取扱手順の説明の後、当社職員が消火栓と消火器を実際に使用し、万一の際に、適切に初期消火に対応できるよう訓練を行いました。万一、火災等が発生した場合を想定し、このような体験型の訓練を行うことは非常に重要であり有効だと考えています。また、災害時に備えて、当センターの防災倉庫に保管している発電機・照明機器の機材が適切に稼働するよう設備点検も行っています。

裾野消防署長にお話によれば、裾野地区の建物火災は減少傾向にあるとのことでしたが、今回の訓練を通じて、改めて「日頃より防災意識をもって、火災事故を未然に防ぐこと」「万一の場合に迅速に行動できるようにし、被害を最小限に抑えること」の重要性を再徹底いたしました。

当センターでは、今後も年2回の防災訓練によって防火・防災の意識を更に深めていくと共に、研修・宿泊で利用されるお客様に、安心・安全な環境を今後も確保して行く所存です。



避難集合・点呼



消火栓の構造解説



消火器放水訓練



消火栓放水訓練